

番号：	SOM-EMI-01-09
作成日：	2024年6月14日

# ソフトウェア取扱説明書

EMI シリーズ

導入設定編

ソフトウェア取扱説明書	書類番号 SOM-EMI-01-09	ページ 2 / 36
-------------	-----------------------	---------------

■履歴

改訂	作成日	内 容
---	2020/11/1	新規作成
1	2021/1/7	環境移設について追記
2	2021/5/3	測定モード編集機能の追加、デフォルト設定の追加、スケール初期設定の追加
3	2021/8/31	日付フォーマット設定追加
4	2021/11/1	マーカー設定の追加、測定モード名称編集の説明追加
5	2022/2/25	ユーザー設定追加
6	2022/6/1	表示設定の項目説明追加
7	2022/6/6	ユーザー設定追加
8	2023/10/21	リバブレーションチャンバー(RC)対応
9	2024/6/14	GTEMセル対応

ソフトウェア取扱説明書	書類番号 SOM-EMI-01-09	ページ 3 / 36
-------------	-----------------------	---------------

## ■目次

1. ソフトウェアで使用するファイルについて .....	4
1.1 測定モードファイル .....	4
1.2 測定条件ファイル .....	9
1.3 リストアップリミットファイル .....	9
1.4 出力コメントファイル .....	10
1.5 測定データファイル .....	11
2. 初期ファイルパターンを設定する .....	12
2.1 「初期ファイルパターン」とは .....	12
2.2 初期ファイルパターンを設定する .....	13
2.3 起動画面で追加・変更を行う .....	14
3. スケール初期設定 .....	15
4. フォルダ設定する .....	16
5. 色設定する .....	17
6. マーカー設定を行う .....	19
7. 日付フォーマット設定 .....	21
8. メッセージ音設定 .....	22
9. 言語設定を行う .....	23
10. デフォルト設定を行う .....	24
10.1 表示設定 .....	24
10.2 リストアップ設定 .....	26
10.3 数値桁数設定 .....	27
11. ユーザー設定 .....	28
11.1 【IF OVERLOAD】時に確認メッセージを出す .....	28
11.2 Excel 保存時のファイル形式を【PNG】にする .....	29
11.3 測定波形を非表示にする .....	29
12. ユーザー管理を設定する .....	31
12.1 ユーザーを変更する .....	31
12.2 パスワード設定 .....	31
12.3 ユーザー権限設定 .....	32
13. ソフトウェアをデータViewerとして使用する .....	33
13.1 測定用パソコンから環境をコピーする .....	33
13.2 自分のパソコンに環境を移設する .....	34

## 1. ソフトウェアで使用するファイルについて

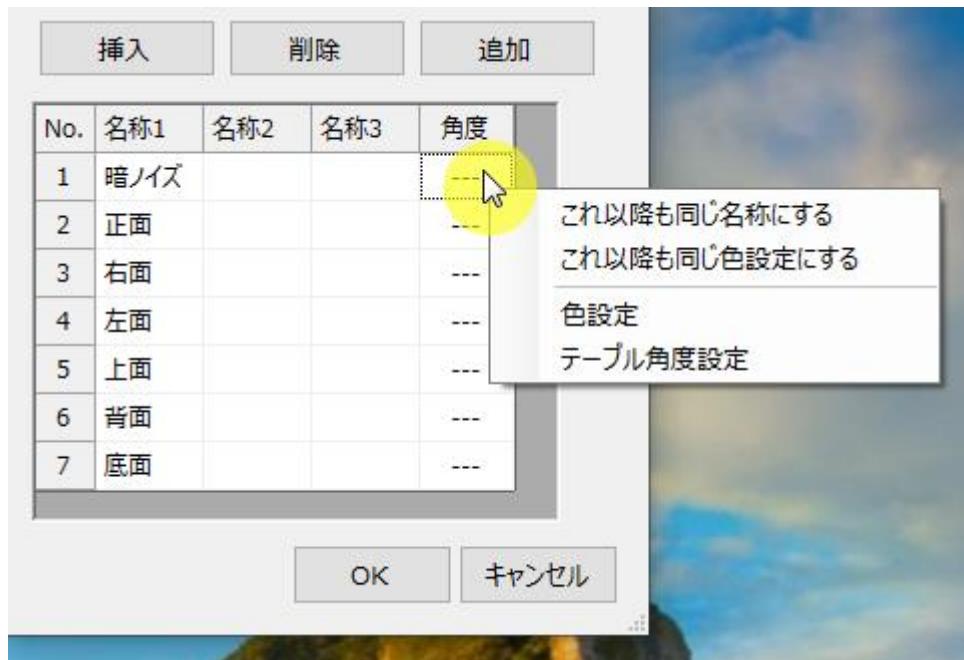
本ソフトウェアでは以下のファイルを使用しています。

### 1.1 測定モードファイル

- ・1つのデータファイルに測定モードで設定したモード数分のデータを保存することができます
- ・複数の測定モードを波形の重ね書き表示してデータ比較することができます



### ■編集画面



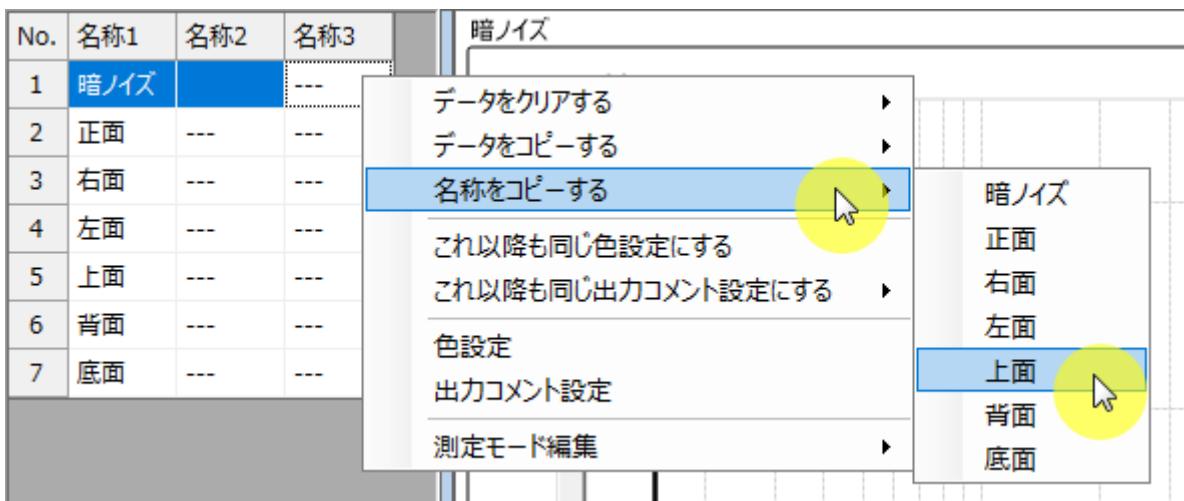
## ■設定項目

### a) 名称

■測定画面ではセルをダブルクリックすることで編集することができます。

No.	名称1	名称2	名称3
1	暗ノイズ	---	---
2	正面	---	---
3	右面	---	---
4	左面	---	---
5	上面	---	---
6	背面	---	---
7	底面	---	---

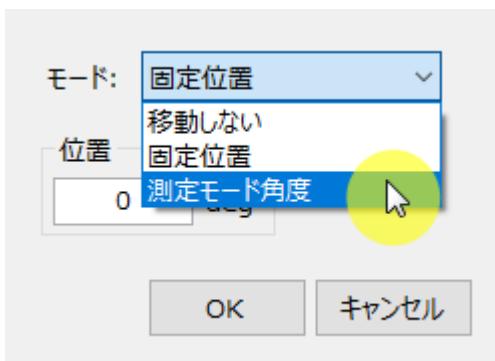
■測定画面では右クリックメニューから名称をコピーすることもできます。



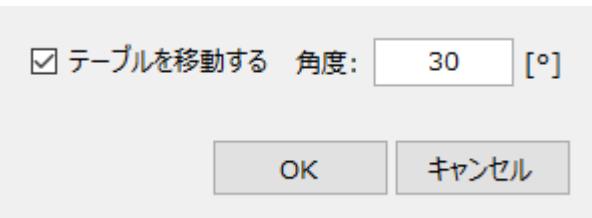
### b) 角度(REのみの設定です)

REのみ設定できる項目です。

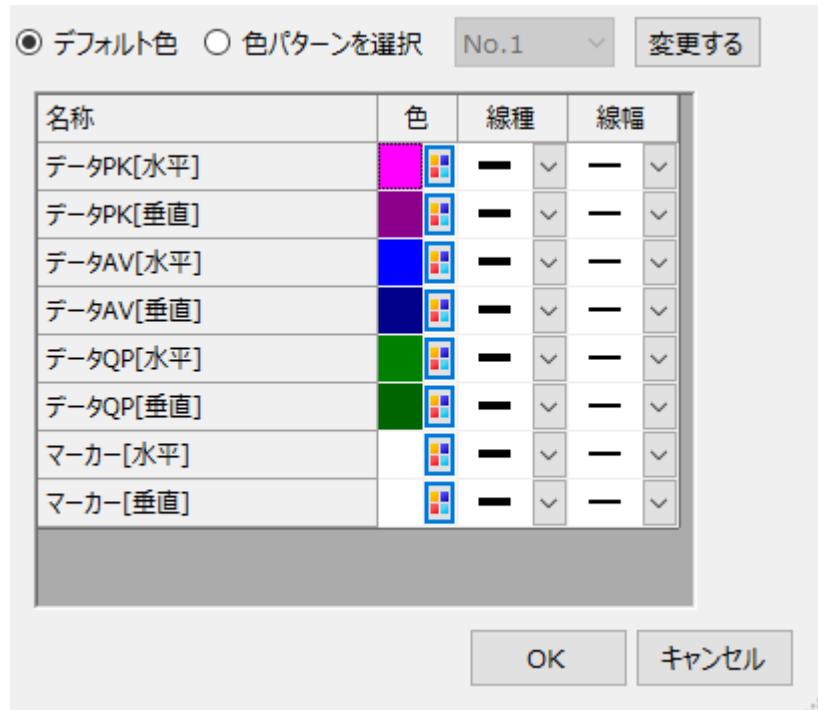
チャート測定設定のテーブル移動設定にて【測定モード角度】を指定した場合に使用される角度です。



右クリックメニュー【テーブル角度設定】にて設定を行います。



### c) 色設定

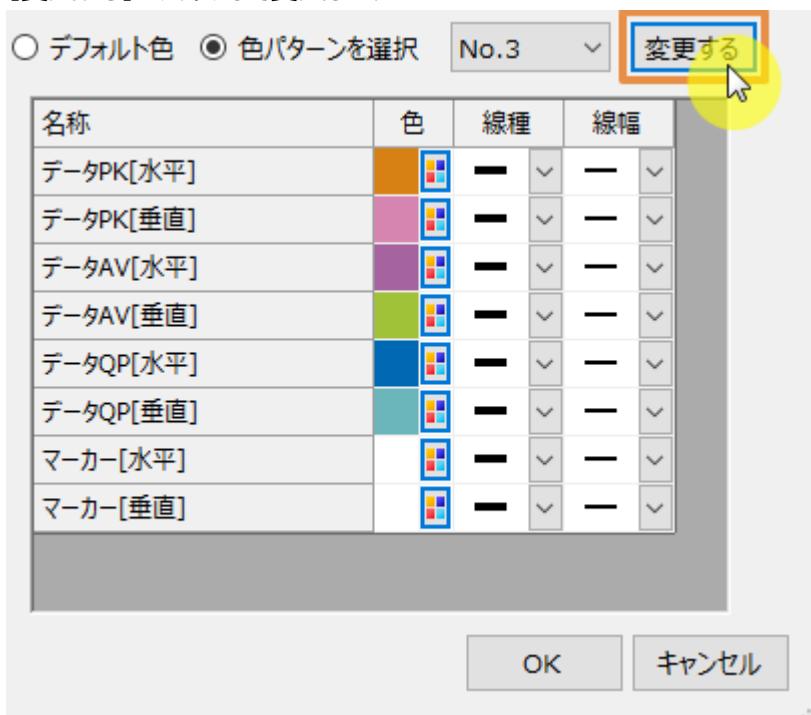


デフォルト色  色パターンを選択 No.3

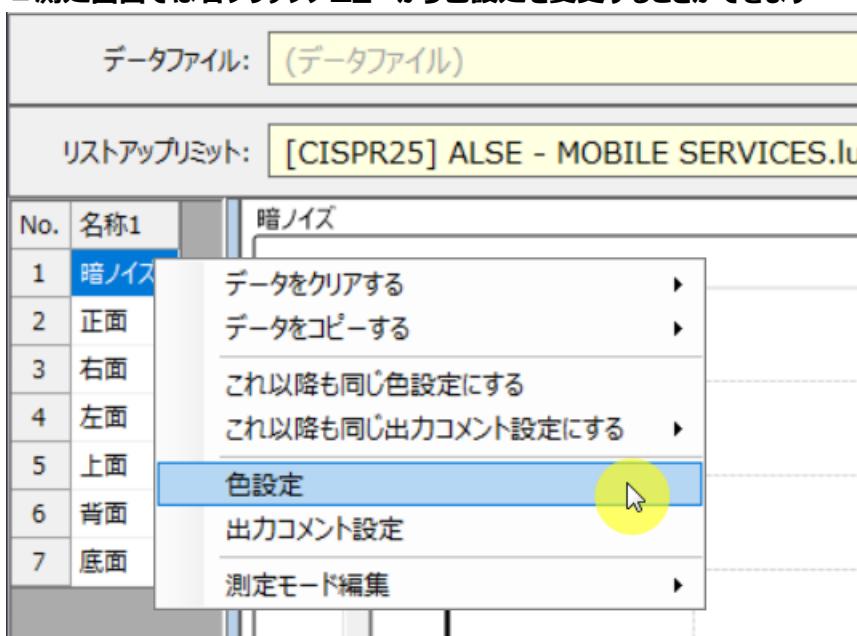
【デフォルト色】とは 項目 4 で設定している色にセットします。

【色パターンを選択】とはソフト内部で設定している No.1～10 の色にセットします。

【変更する】をクリックして変更します。



#### ■測定画面では右クリックメニューから色設定を変更することができます



■測定画面で測定モードを編集することができます

No.	名称1	名称2	名称3	操作
1	暗ノイズ	---	---	<ul style="list-style-type: none"> <li>データをクリアする</li> <li>データをコピーする</li> <li>名称をコピーする</li> <li>これ以降も同じ色設定にする</li> <li>これ以降も同じ出力コメント設定にする</li> <li>色設定</li> <li>出力コメント設定</li> </ul>
2	正面	---		
3	右面	---		
4	左面	---		
5	上面	---		
6	背面	---		
7	底面	---		

測定モード編集

追加する

1

挿入する

5

削除する

10



No.	名称1	名称2	名称3	操作
1	暗ノイズ	---	---	<ul style="list-style-type: none"> <li>データをクリアする</li> <li>データをコピーする</li> <li>名称をコピーする</li> <li>これ以降も同じ色設定にする</li> <li>これ以降も同じ出力コメント設定にする</li> <li>色設定</li> <li>出力コメント設定</li> </ul>
2	正面	---	---	
3	右面	---	---	
4	左面	---	---	
5	上面	---	---	
6	背面	---	---	
7	底面	---	---	

測定モード編集

追加する

1

挿入する

5

削除する

10

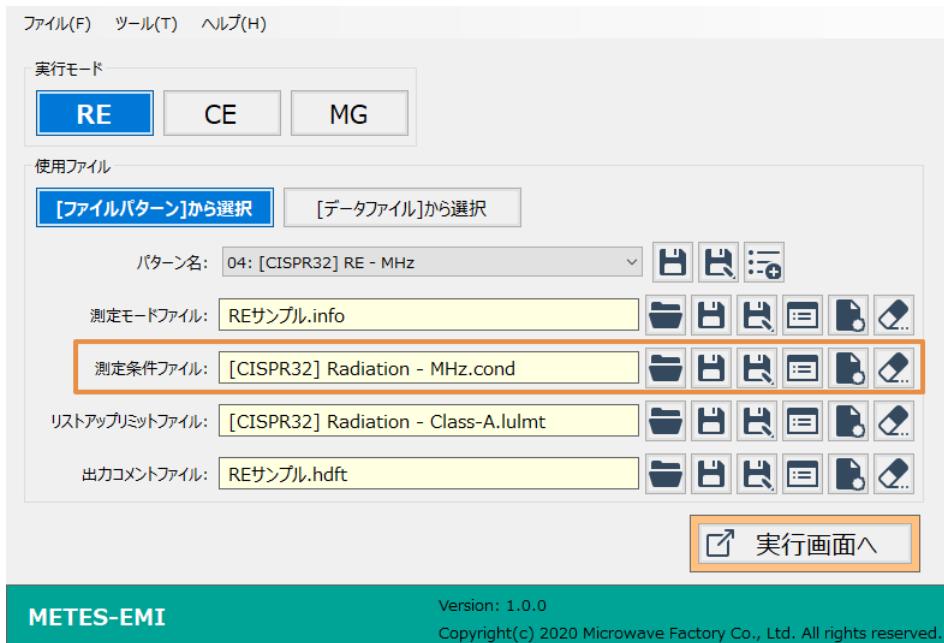


追加する / 挿入する … 選択中の測定モードのコピーを追加または挿入します

削除する … 選択中の測定モードを削除します

## 1.2 測定条件ファイル

- ・測定に関する受信機のパラメータや測定条件を設定・保存するファイルです。
- ・測定条件ファイルの編集方法は取扱説明書【測定条件編】を参照ください。



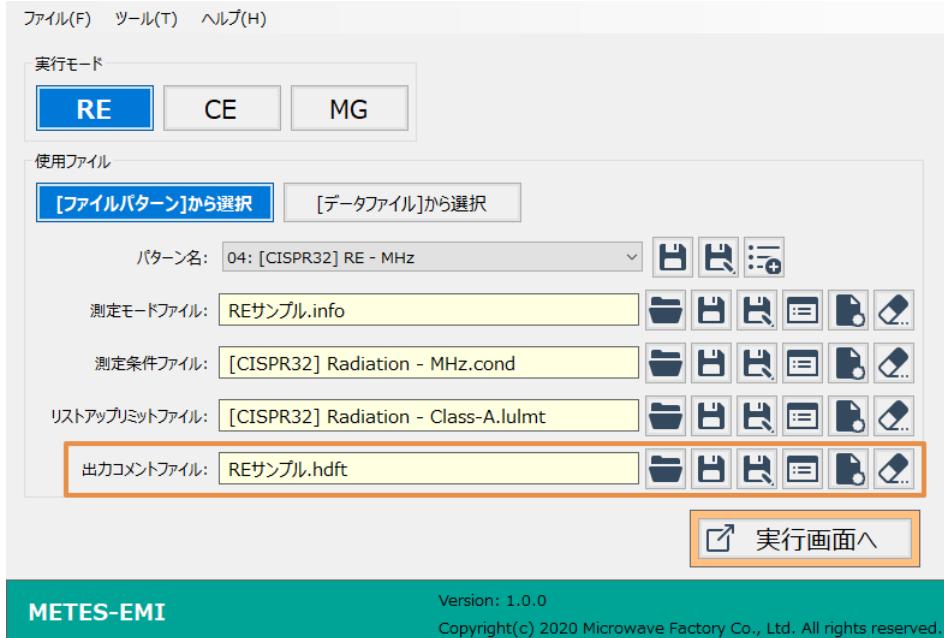
## 1.3 リストアップリミットファイル

- ・チャート測定後のポイント指定（リストアップ）の設定を行います
- ・リミット（限度値）の設定を行います
- ・リストアップリミットファイルの編集方法は取扱説明書【リストアップリミット編】を参照ください。



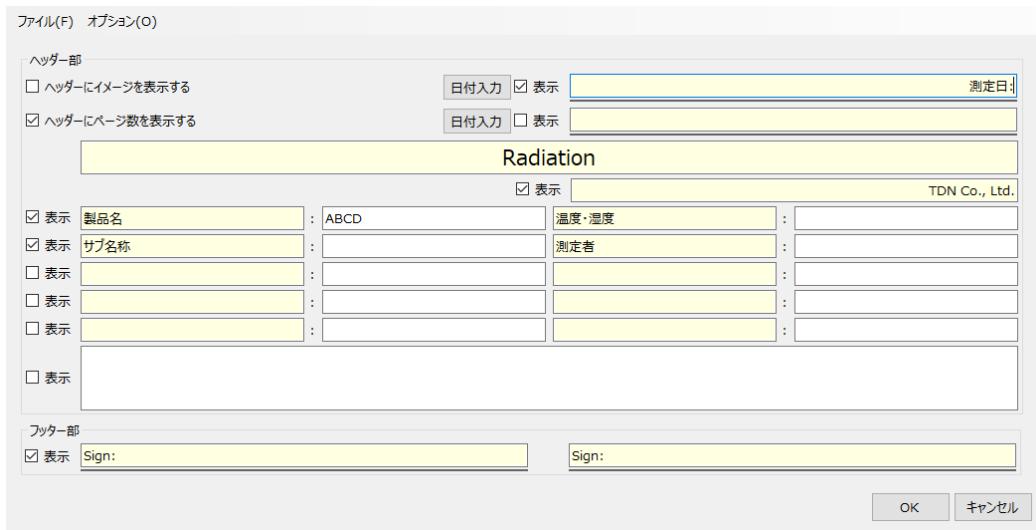
## 1.4 出力コメントファイル

- ・印刷または PDF ファイル保存時のヘッダー・フッターパーの設定を行います。
- ・出力コメントファイルの編集方法は取扱説明書【簡単スタートアップガイド編】を参照ください。

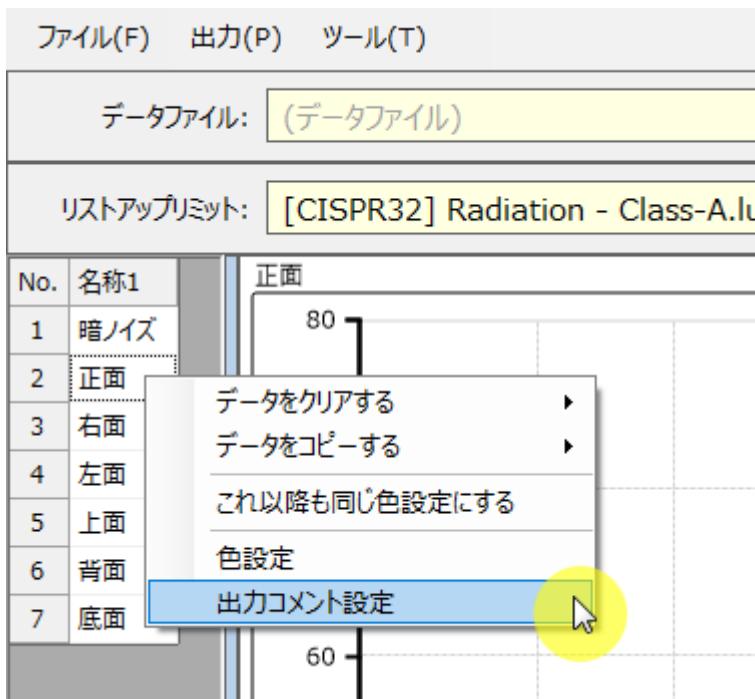


### ■出力コメントファイルの基本的な使い方

- ・起動画面で選択された出力コメントファイルはタイトル部（黄色）を基本に入力したファイルを選択します



- ・測定画面で測定モードごとに測定日・温度・湿度等のデータを入力してデータファイルを保存します

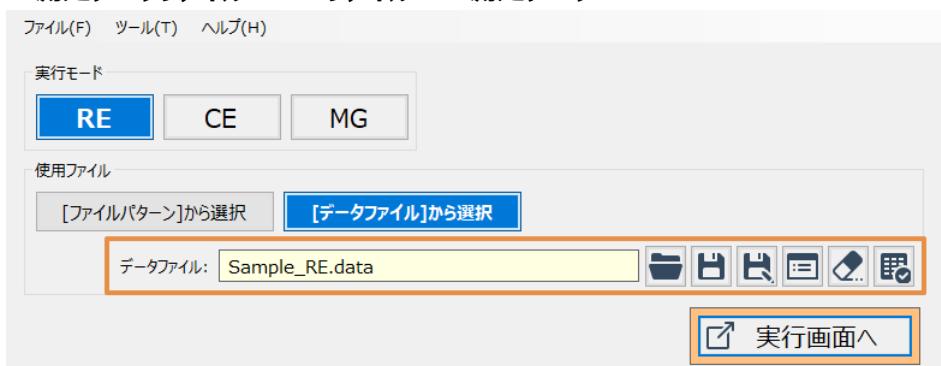


※タイトル・コメント以外の設定は全ての測定モードで同じ設定になります。

## 1.5 測定データファイル

- ・測定データファイルは起動画面で選択されている 4 ファイルの中身を全て含めたファイルになります。

測定データファイル = 4 ファイル + 測定データ



## 2. 初期ファイルパターンを設定する

### 2.1 [初期ファイルパターン] とは

[初期ファイルパターン] とは [測定モード] [測定条件] [リストアップリミット] [出力コメント] の4ファイルによる組み合わせをパターンとして登録することで測定開始をスムーズに行うことができる機能です



実行したいパターン名を選択します。



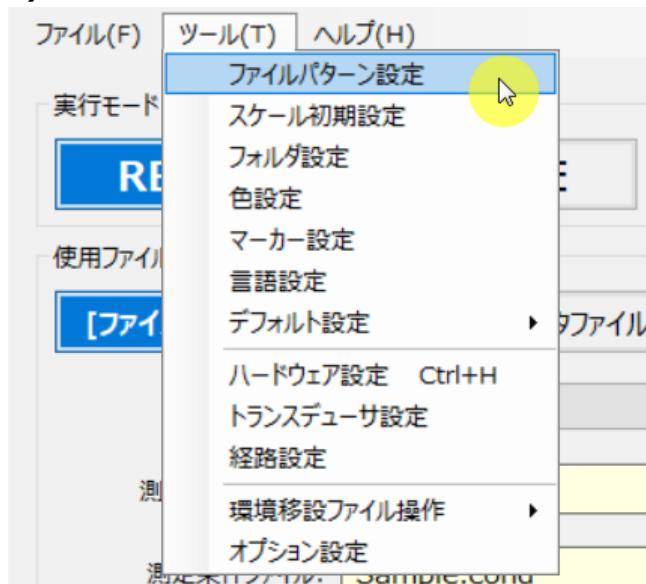
パターンで登録されたファイルが選択されます。



[実行画面へ]にて測定画面へ移行します。

## 2.2 初期ファイルパターンを設定する

### a) 初期ファイルパターン設定画面を開く

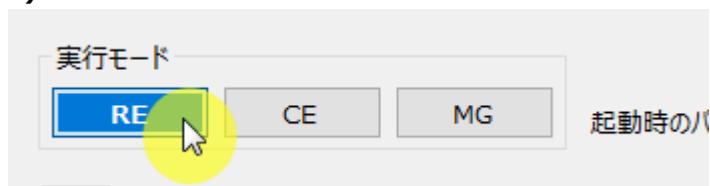


[ツール] - [ファイルパターン設定]をクリックします。

### b) 設定画面

実行モード	起動時のパターンNo.	操作	実行モード	起動時のパターンNo.	操作
RE	[CISPR25] ALSE MOBILE SERVICES	REサンプル.info	RE	[CISPR25] ALSE - MOBILE SERVICES.ulmt	REサンプル.hdft
CE	[CISPR25] ALSE MOBILE SERVICES GPS	REサンプル.info	CE	[CISPR25] ALSE - GPS.ulmt	REサンプル.hdft
MG	[EN - R10] ESA	REサンプル.info	MG	[EN - R10] ESA - 1m.ulmt	REサンプル.hdft
	[CISPR32] RE - MHz	REサンプル.info		[CISPR32] Radiation - MHz.ulmt	REサンプル.hdft
	[CISPR25 2.0] ALSE Class5	REサンプル.info		[CISPR25 2.0] ALSE - Class5.ulmt	REサンプル.hdft
	[TSC0505G] 線射エミッション	REサンプル.info		[TSC0505G] 線射エミッション.ulmt	REサンプル.hdft
	(名称)	(測定モードファイル)		(リストアップリミット)	(出力コメントファイル)
	(名称)	(測定モードファイル)		(リストアップリミット)	(出力コメントファイル)
	(名称)	(測定モードファイル)		(リストアップリミット)	(出力コメントファイル)
	(名称)	(測定モードファイル)		(リストアップリミット)	(出力コメントファイル)
	(名称)	(測定モードファイル)		(リストアップリミット)	(出力コメントファイル)

### c) 実行モードを選択する

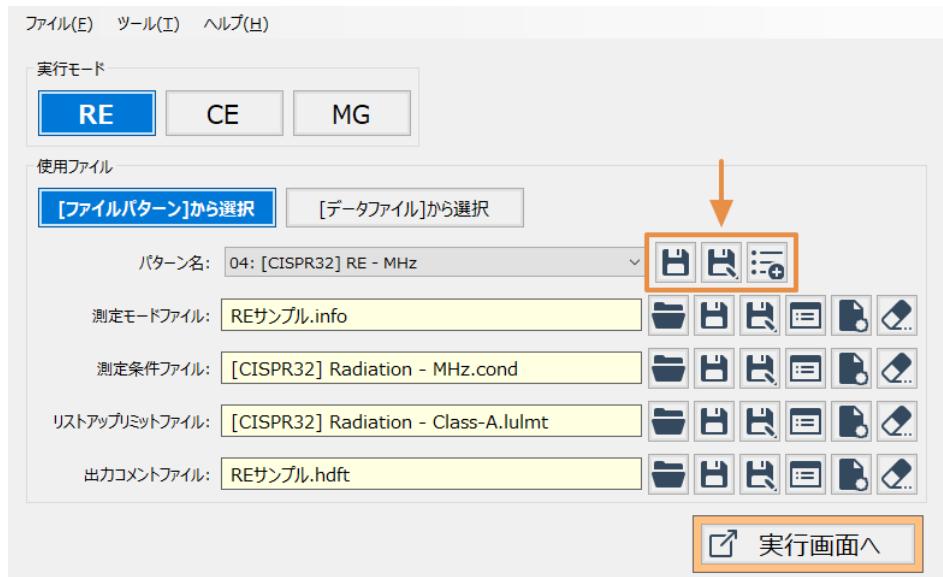


実行モード毎にファイルパターンを設定します。

### d) ファイルの組み合わせを登録する

項目	備考
起動時のパターン No.	各実行モードで起動時のパターン No を選択します
(名称)	起動画面で選択しやすい名称を登録します
(測定モードファイル)	測定モードファイルを指定します
(条件ファイル)	測定条件ファイルを指定します
(リストアップリミット)	リストアップリミットファイルを指定します
(出力コメントファイル)	出力コメントファイルを指定します

## 2.3 起動画面で追加・変更を行う



現在選択されているファイルの組み合わせを選択中のパターンに上書き保存します。

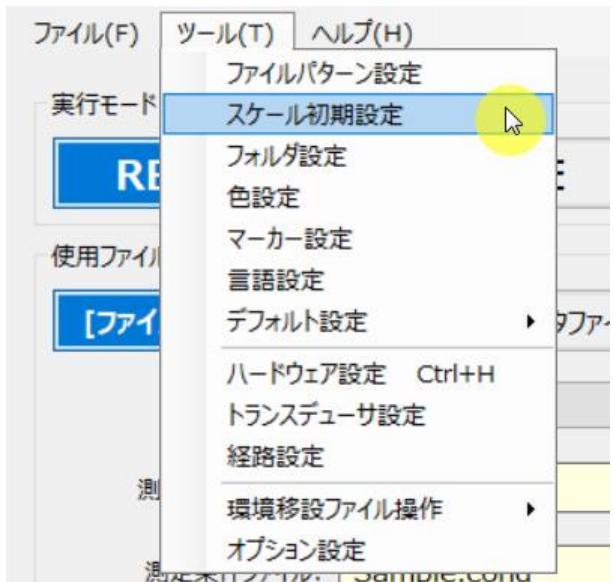


現在選択されているファイルの組み合わせを選択中のパターンに名称を変更して上書き保存します。

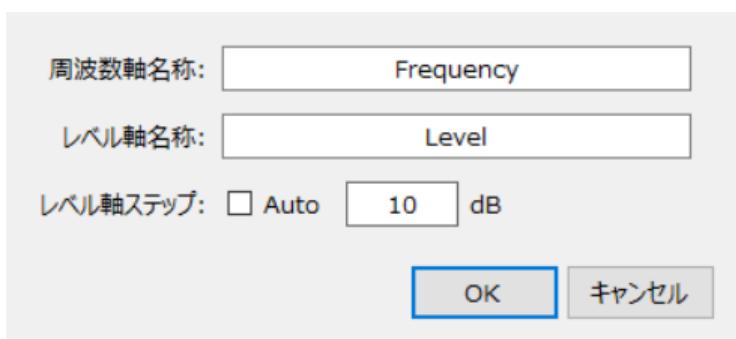


現在選択されているファイルの組み合わせを新たなパターンとして追加登録します。

### 3. スケール初期設定



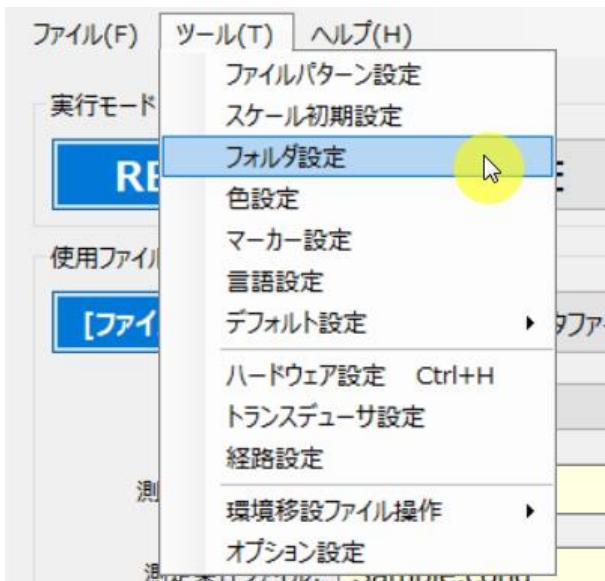
[ツール] - [スケール初期設定]をクリックします。



波形に表示される軸名称を設定します。

レベル軸ステップは測定条件ファイルのデフォルト設定になります。

#### 4. フォルダ設定する



[ツール] - [フォルダ設定]をクリックします。

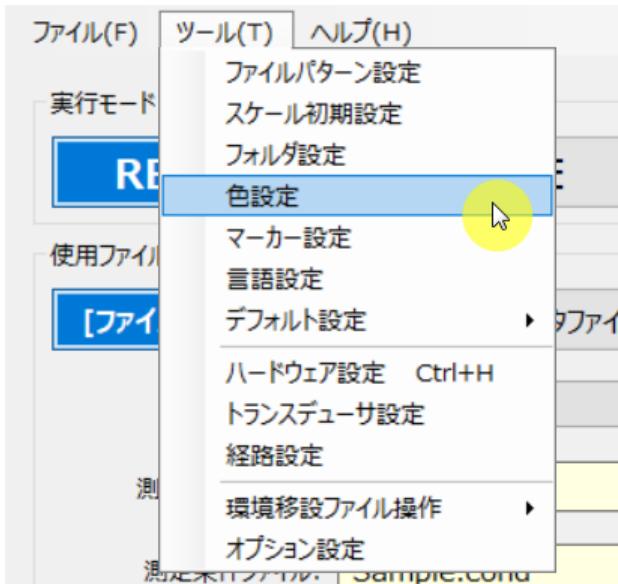
測定モード ファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\測定モード	参照
条件ファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\測定条件	参照
リミットファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\リストアップリミット	参照
データファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\測定データ	参照
ファクターファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\Factor	参照
出力コメントファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\出力コメント	参照
EXCELファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\	参照
WORDファイル:	C:\TDN Software\SS.EMI\	参照
ハードウェア:	C:\TDN Software\SS.EMI\Hardware	参照

OK キャンセル

項目	備考
測定モード ファイル	測定モード ファイルを保存する フォルダを指定します
条件 ファイル	測定 条件 ファイルを保存する フォルダを指定します
リミット ファイル	リスト アップ リミット ファイルを保存する フォルダを指定します
データ ファイル	測定 データ ファイルを保存する フォルダを指定します
出力 コメント ファイル	出力 コメント ファイルを保存する フォルダを指定します
EXCEL ファイル	Excel ファイル 形式で 出力する フォルダを指定します
WORD ファイル	Word ファイル 形式で 出力する フォルダを指定します
ハードウェア	ハードウェア 設定 ファイルを保存する フォルダを指定します
CLF 測定 データ ファイル	CLF 測定 データ ファイルを保存している フォルダを指定します。(RC)

各ファイルを開く・保存などの処理を行う際にデフォルトで開かれるフォルダを設定します。

## 5. 色設定する



[ツール]-[色設定]をクリックします。

チャート設定				リミット設定			
名称	色	線種	線幅	名称	色	線種	線幅
背景	■	—	—	Mode1-PK	■	---	—
固い線	■	—	—	Mode1-AV	■	---	—
文字	■	—	—	Mode1-QP	■	---	—
プロット背景	■	—	—	Mode2-PK	■	---	—
軸とタイトル	■	—	—	Mode2-AV	■	---	—
グリッド	■	—	—	Mode2-QP	■	---	—

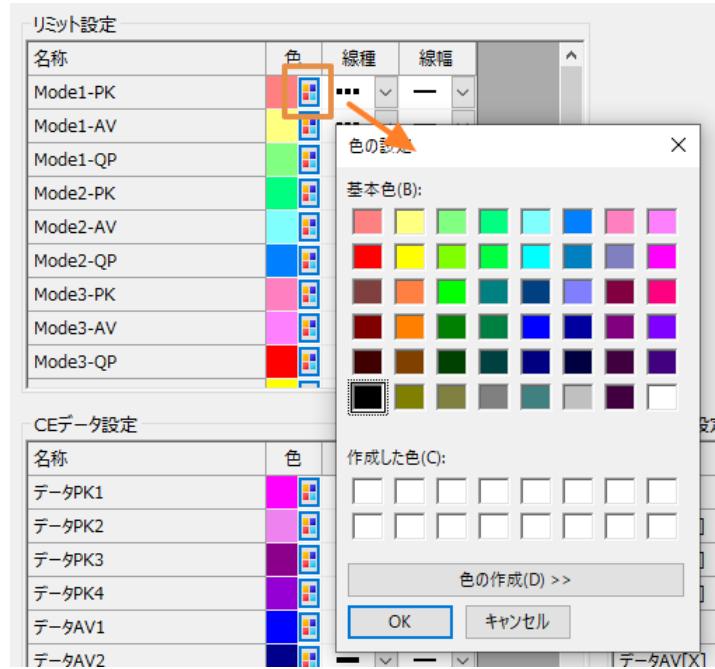
  

REデータ設定				CEデータ設定				MGデータ設定			
名称	色	線種	線幅	名称	色	線種	線幅	名称	色	線種	線幅
データPK[水平]	■	—	—	データPK1	■	—	—	データPK	■	—	—
データPK[垂直]	■	—	—	データPK2	■	—	—	データPK[X]	■	—	—
データAV[水平]	■	—	—	データPK3	■	—	—	データPK[Y]	■	—	—
データAV[垂直]	■	—	—	データPK4	■	—	—	データPK[Z]	■	—	—
データQP[水平]	■	—	—	データAV1	■	—	—	データAV	■	—	—
データQP[垂直]	■	—	—	データAV2	■	—	—	データAV[X]	■	—	—
マーカー[水平]	■	—	—	データAV3	■	—	—	データAV[Y]	■	—	—
マーカー[垂直]	■	—	—	データAV4	■	—	—	データAV[Z]	■	—	—
				データQP1	■	—	—	データQP	■	—	—

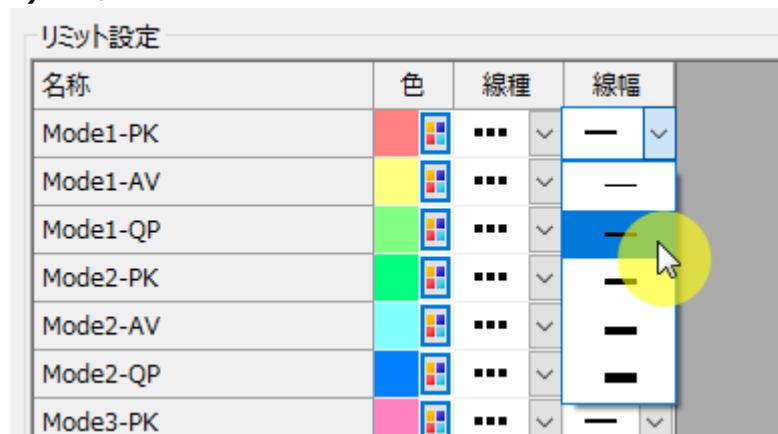
各項目の色・線種・線幅を設定します。（表示される設定はソフトウェアによって異なります）  
 [デフォルトに戻す] にてソフトウェアのデフォルト設定に戻ります。

OK

キャンセル

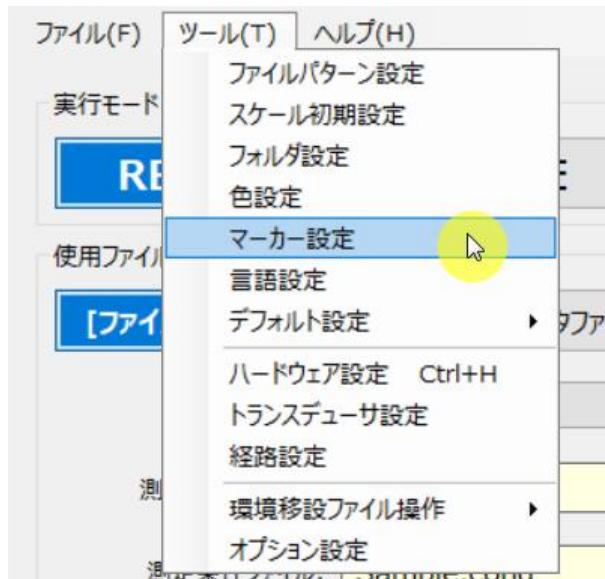
**a) 色を選択する**

色設定ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されますので色を選択してください。

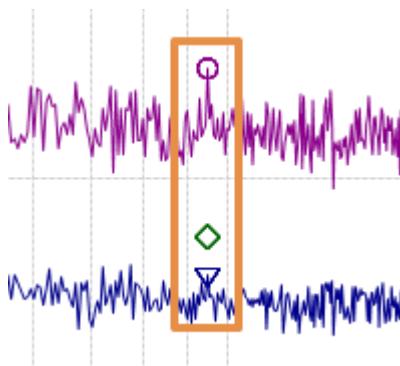
**b) 線種を選択する****c) 線幅を選択する**

## 6. マーカー設定を行う

波形に表示される 検波・偏波/相 每のマーカーを設定します。



[ツール] - [マーカー設定]をクリックします。



### ■ RE 例



## ■CE例

相1	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

相2	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

相3	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

相4	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

## ■MG例

X	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

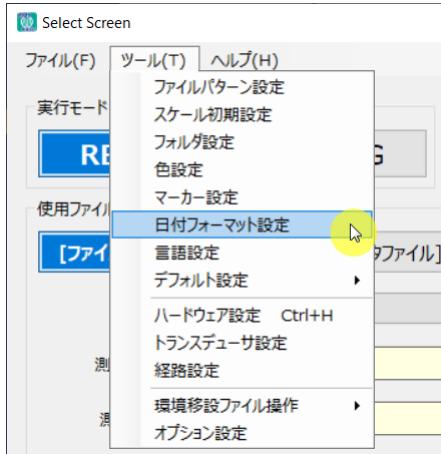
Y	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

Z	
PEAK:	● ○ ○ ▲ ○ ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
QP:	○ ○ ○ ▲ ● ◆ ○ ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *
AVERAGE:	○ ○ ○ ▲ ○ ◆ ● ▽ ○ □ ○ + ○ × ○ *

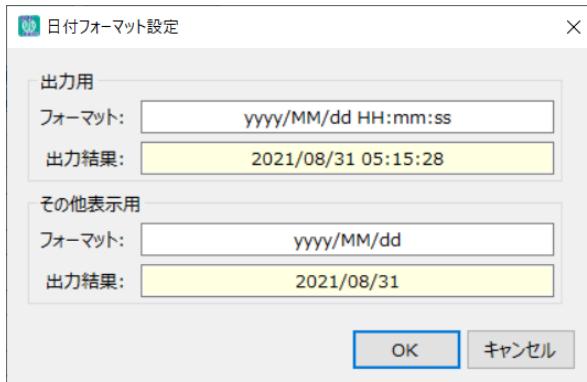
複数のソフトウェアがインストールされている場合のマーカー設定は  
RE の水平 = CE の相 1 = MG の X というように設定されます。  
ソフトウェア個別でマーカー設定を分けることはできません。

## 7. 日付フォーマット設定

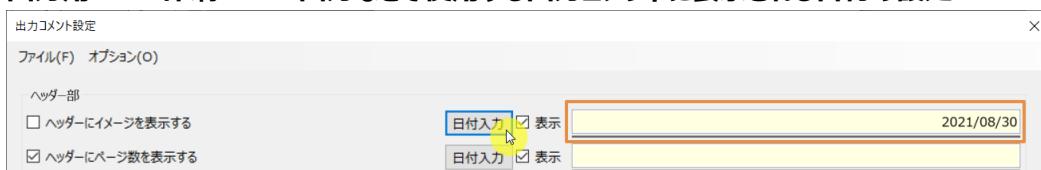
**【ツール】-【日付フォーマット設定】をクリックします**



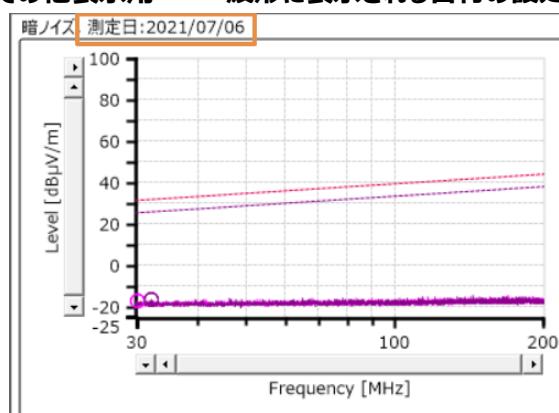
**出力用とリスト用で表示したい日付フォーマットを設定します**



**出力用 … 印刷・PDF出力などで使用する出力コメントに表示される日付の設定**



**その他表示用 … 波形に表示される日付の設定**



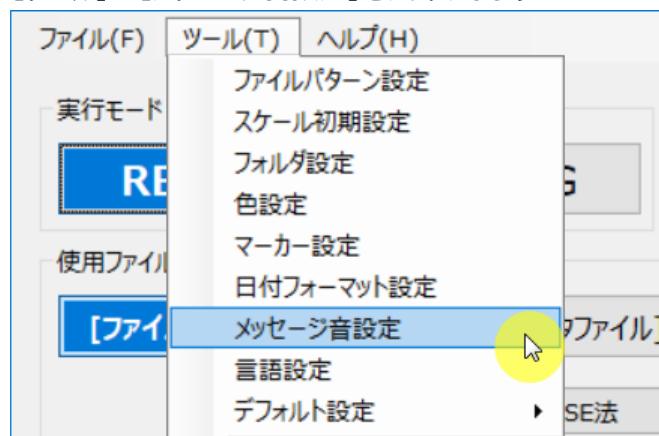
## 8. メッセージ音設定

メッセージの種類によって音を設定できます。

使用するファイル形式は WAVE 形式 です。

Windows の標準音は C:\Windows\Media に保存されています。

**[ツール] – [メッセージ音設定]をクリックします**



エラー・警告メッセージ、質問メッセージ以外が通常メッセージになります。

【使用する】にチェックがない場合はデフォルトの音が鳴ります。

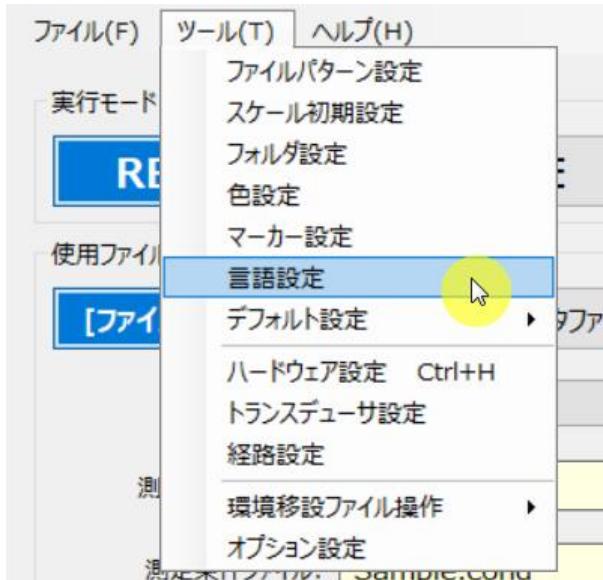
【測定時または試験時に繰り返す】とは 測定中にメッセージで測定が止まっていることが築かない場合などに使用します。  
例) アンテナを \*\*\* に交換してください。 \*\*\* の測定を開始します。よろしいですか？ など

【インターバル】とは繰り返す場合の間隔になります。使用する Wave ファイルによって設定します。

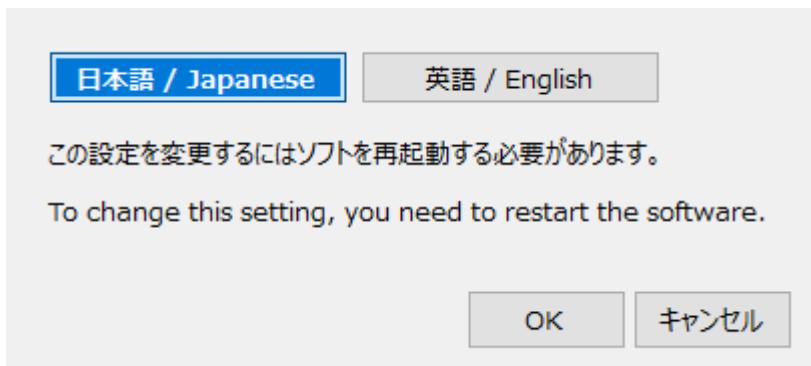
※全てのメッセージに対応しているわけではありません。必要に応じてメッセージ音が出る設定にしています。

## 9. 言語設定を行う

本ソフトウェアは 日本語/英語 の表示切替ができます。



[ツール] - [言語設定]をクリックします。

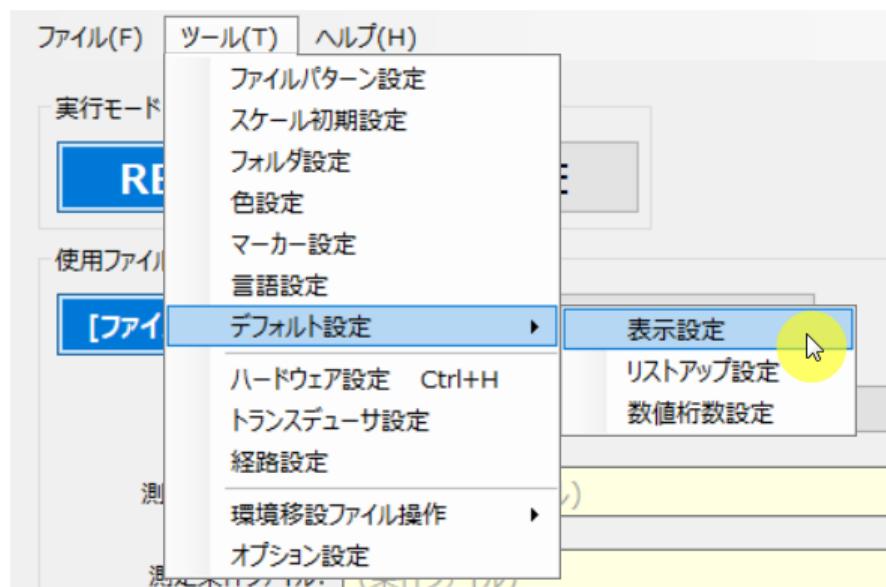


設定を変更した場合はソフトウェアを再起動することで有効になります。

## 10. デフォルト設定を行う

### 10.1 表示設定

新規で測定条件を作成するときのデフォルト表示を指定します



■ 実行モード毎にデフォルト表示を設定します

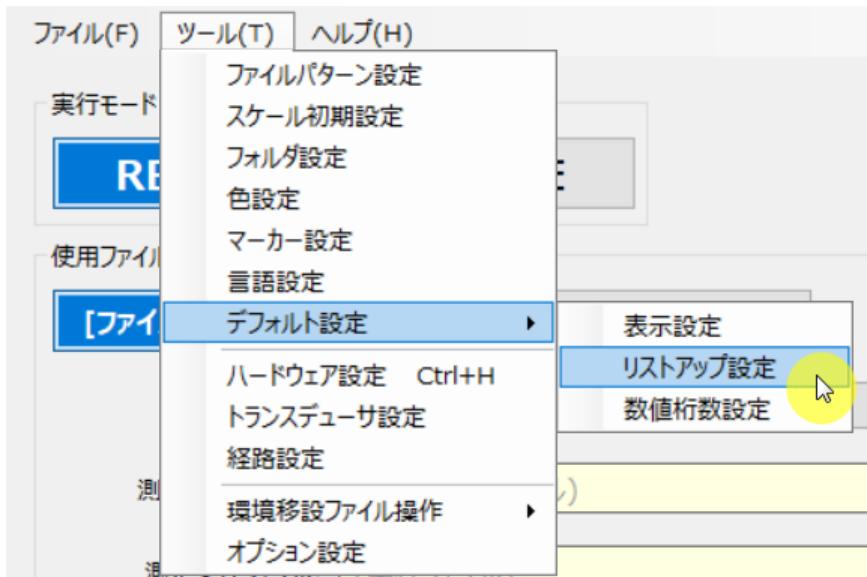
実行モード	RE	CE	MG			
チャート	偏波	波形タイトル	リミット	マーカー	凡例	測定条件
<input checked="" type="checkbox"/> PK	<input checked="" type="checkbox"/> 水平	<input checked="" type="checkbox"/> 測定モード名	<input checked="" type="checkbox"/> リミット	<input checked="" type="checkbox"/> PK	<input checked="" type="checkbox"/> Large	<input type="checkbox"/> RBW
<input checked="" type="checkbox"/> QP	<input checked="" type="checkbox"/> 垂直	<input checked="" type="checkbox"/> リストアップレンジ名	<input type="checkbox"/> リミット2	<input checked="" type="checkbox"/> QP	<input type="radio"/> Medium	<input type="checkbox"/> VBW/STEP
<input checked="" type="checkbox"/> AV	<input type="checkbox"/> 偏波	<input type="checkbox"/> トランスデューサ名	<input type="checkbox"/> モード2	<input checked="" type="checkbox"/> AV	<input type="radio"/> Small	<input type="checkbox"/> SWEEP/DWELL
		<input type="checkbox"/> 測定検波	<input type="checkbox"/> モード3	<input type="checkbox"/> フッターにファイル名を表示する	<input type="checkbox"/> スキャンチャート	<input type="checkbox"/> 内部ATT
		<input type="checkbox"/> 測定日を表示する	<input type="checkbox"/> モード4	<input type="checkbox"/> フッターにモード名を表示する		<input type="checkbox"/> 内部Preamp
			<input type="checkbox"/> モード5			
リスト				リストソート	測定モード	表示言語
<input checked="" type="checkbox"/> PK <input checked="" type="checkbox"/> 周波数 <input checked="" type="checkbox"/> プリアンプゲイン <input checked="" type="checkbox"/> 測定結果 <input checked="" type="checkbox"/> No. <input checked="" type="checkbox"/> 高さ <input type="checkbox"/> リミット2				<input checked="" type="radio"/> 周波数順	<input checked="" type="checkbox"/> 名称1	<input checked="" type="radio"/> 日本語
<input checked="" type="checkbox"/> QP <input checked="" type="checkbox"/> レベル <input checked="" type="checkbox"/> 経路ファクタ <input checked="" type="checkbox"/> リミット <input checked="" type="checkbox"/> リストアップレンジ <input checked="" type="checkbox"/> 角度 <input type="checkbox"/> マージン2				<input type="radio"/> リストアップレンジ順	<input checked="" type="checkbox"/> 名称2	<input type="radio"/> 英語
<input checked="" type="checkbox"/> AV <input checked="" type="checkbox"/> トランスデューサ <input checked="" type="checkbox"/> ファクタ計 <input checked="" type="checkbox"/> マージン <input checked="" type="checkbox"/> 名称 <input checked="" type="checkbox"/> 総合判定 <input type="checkbox"/> 判定2					<input checked="" type="checkbox"/> 名称3	
<input checked="" type="checkbox"/> ケーブルロス1 <input checked="" type="checkbox"/> 判定 <input checked="" type="checkbox"/> 測定レンジ <input checked="" type="checkbox"/> NB/BB						
<input checked="" type="checkbox"/> ケーブルロス2 <input checked="" type="checkbox"/> 偏波 <input checked="" type="checkbox"/> コメント						

ソフトウェア取扱説明書	書類番号 SOM-EMI-01-09	ページ 25 / 36
-------------	-----------------------	----------------

項目1	項目2	表示内容
GTEM	電圧/電界	チャート(波形)の電圧/電界表示 電圧表示は X/Y/X/Vector Sum 電界表示は水平/垂直
チャート	PK/QP/AV	チャート(波形)の検波毎の表示
	凡例を相名にする	CE の AMN/LISN の相名を凡例にします
偏波	水平/垂直	RE/MG/GTEM の偏波
	相	CE の相
	X/Y/Z/Vector Sum	GTEM の方向
波形タイトル	測定モード名	波形のヘッダー部に表示します
	リストアップレンジ名	表示範囲がリストアップレンジ時に波形のヘッダー部に表示します
	偏波/相	波形のヘッダー部に表示します
	トランスデューサ名	表示範囲がレンジ時に波形のヘッダー部に表示します
	測定検波	波形のヘッダー部に表示します
	測定日を表示する	波形のヘッダー部に表示します
リミット	リミット/リミット2	リミットラインを表示します
	モード1~5	リミットラインを複数表示します
	PK/QP/AV	リミットラインの検波毎の表示
	凡例をファイル名にする	リミット凡例を選択しているリミットファイル名にします
	凡例をモード名にする	リミット凡例を選択しているリミットモード名にします
	フッターにファイル名を表示する	フッターに選択しているリミットファイル名を表示します
	フッターにモード名を表示する	フッターに選択しているリミットモード名を表示します
マーカー	PK/QP/AV	マーカーの検波毎の表示
	スキャンチャート	最終測定にてスキャン測定を選択した場合チャート(波形)を表示します。 波形表示のみでリストアップやデータ表示は行えません。
	Large/Medium/Small	マーカーのサイズを変更します
凡例	右/下/非表示	凡例の位置や表示を設定します
測定条件	各項目	表示範囲がレンジ時に波形のフッター部に表示します 分割出力する場合にも表示されます
リスト	各項目	リストの各項目を表示します
リストソート	周波数順	リストを周波数順にソートします
	リストアップレンジ順	リストアップレンジ No.順にソートします
測定モード	各項目	測定モード表の表示を設定します
表示言語	日本語/英語	波形とリストの表示言語を選択します

## 10.2 リストアップ設定

新規でリストアップリミット設定を作成するときのリストアップ設定のデフォルトを指定します



### リストアップ条件

リストアップ数:  / リストアップレンジ 変動値:  dB

- 総合判定が不合格の場合は必ずリストアップする（リストアップに時間がかかることがあります）
- リミットがない場合もリストアップする
- PEAK周波数でその他検波もリストアップする（同じ波形ポイント数の場合のみ）
- チャート測定レンジでリストアップする（チャート測定レンジ設定とリストアップリミットレンジ設定が同じである必要があります）

### リストアップ数制限

1回のリストアップ数に制限を設ける

総リストアップ数:

### リストアップ除外条件

測定値とリミットとのマージンが大きい場合はリストアップしない

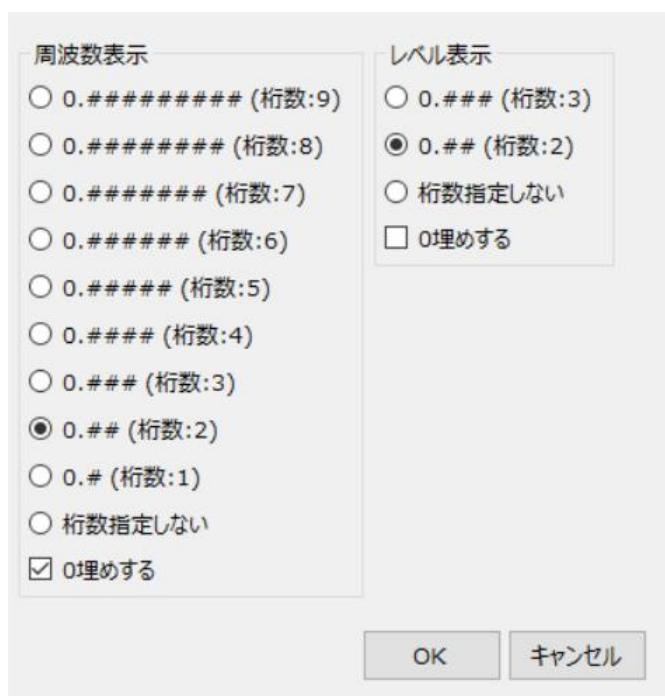
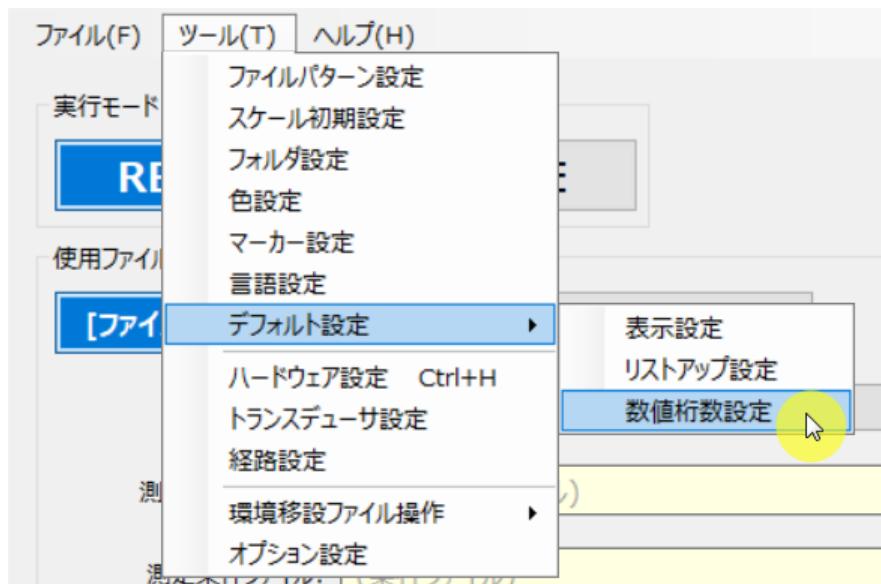
マージン値:  dB

OK

キャンセル

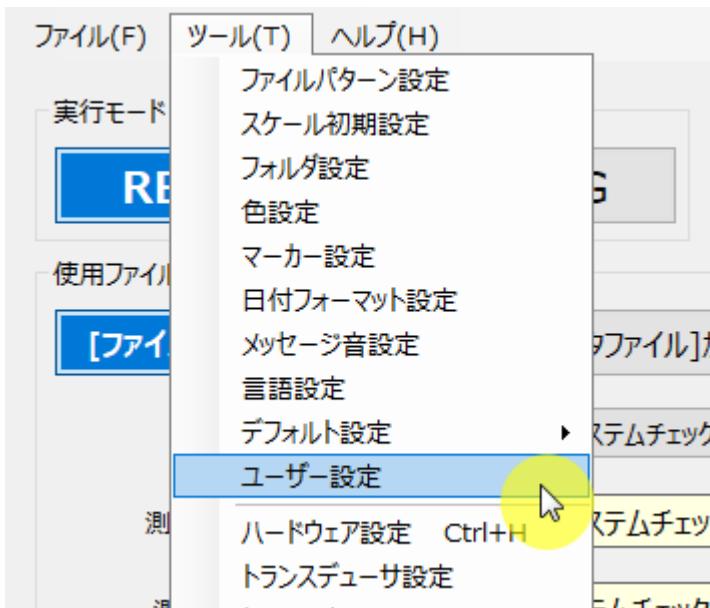
### 10.3 数値桁数設定

リストに表示される数値桁数のデフォルトを設定します

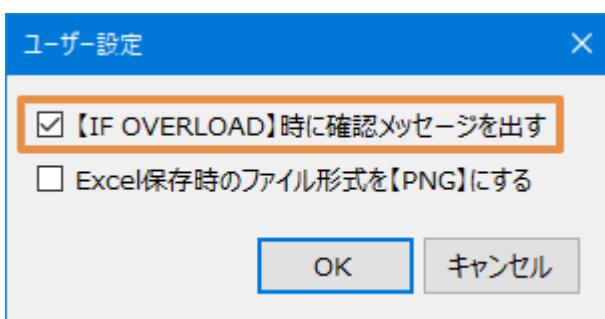


**【0埋めする】は 12.340 など小数点以下の0を表示させます。(Excel出力では使用できません)**

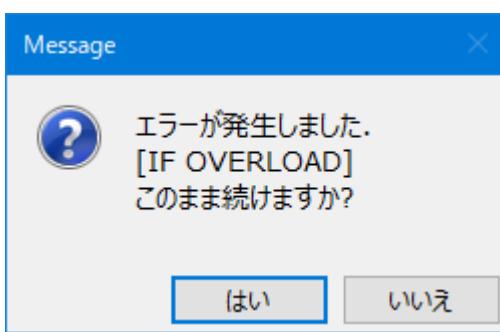
## 11.ユーザー設定



### 11.1 【IF OVERLOAD】時に確認メッセージを出す



測定中に受信機が【IF OVERLOAD】を検出した場合は測定を停止する処理になります。  
この設定を有効にすることで測定を停止せずに継続することができるようになります。

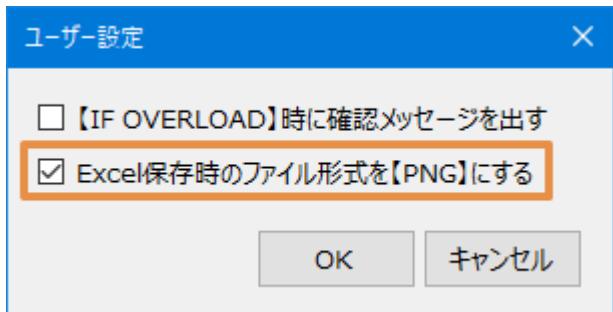


【IF OVERLOAD】を検出した場合にメッセージを表示します。

【はい】を選択した場合は測定を継続します。

※【IF OVERLOAD】は内部 ATT を増加することで解消することがあります。

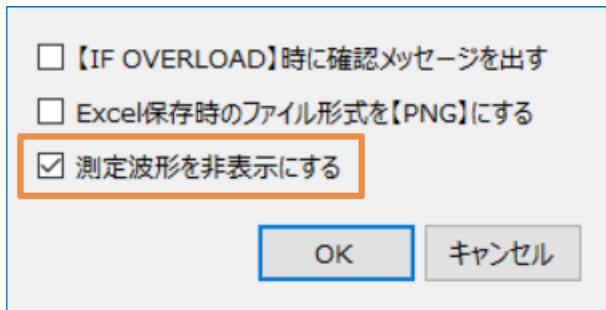
## 11.2 Excel 保存時のファイル形式を【PNG】にする



Excel 出力時の波形イメージファイルは通常【EMF】形式ですが、Excel 上で波形の拡大などを行うと線が太く表示されたりします。

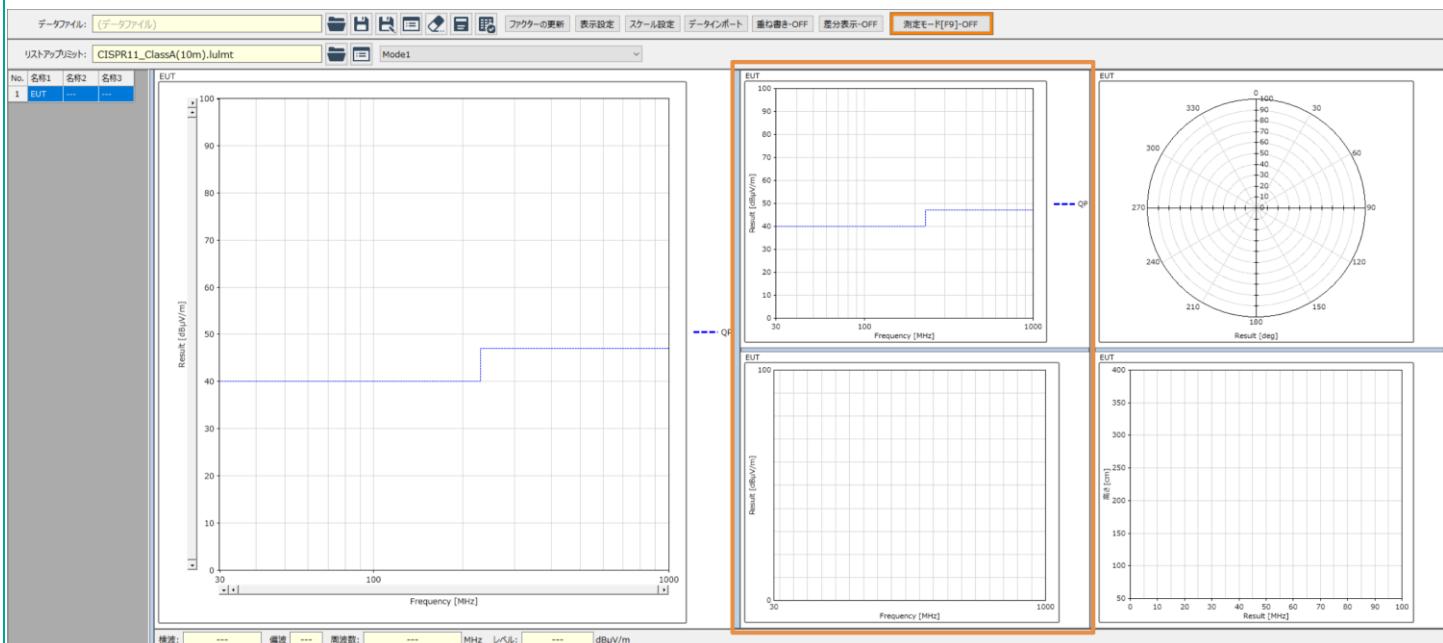
Excel 上で拡大を行う場合は【PNG】形式を選択してください。

## 11.3 測定波形を非表示にする

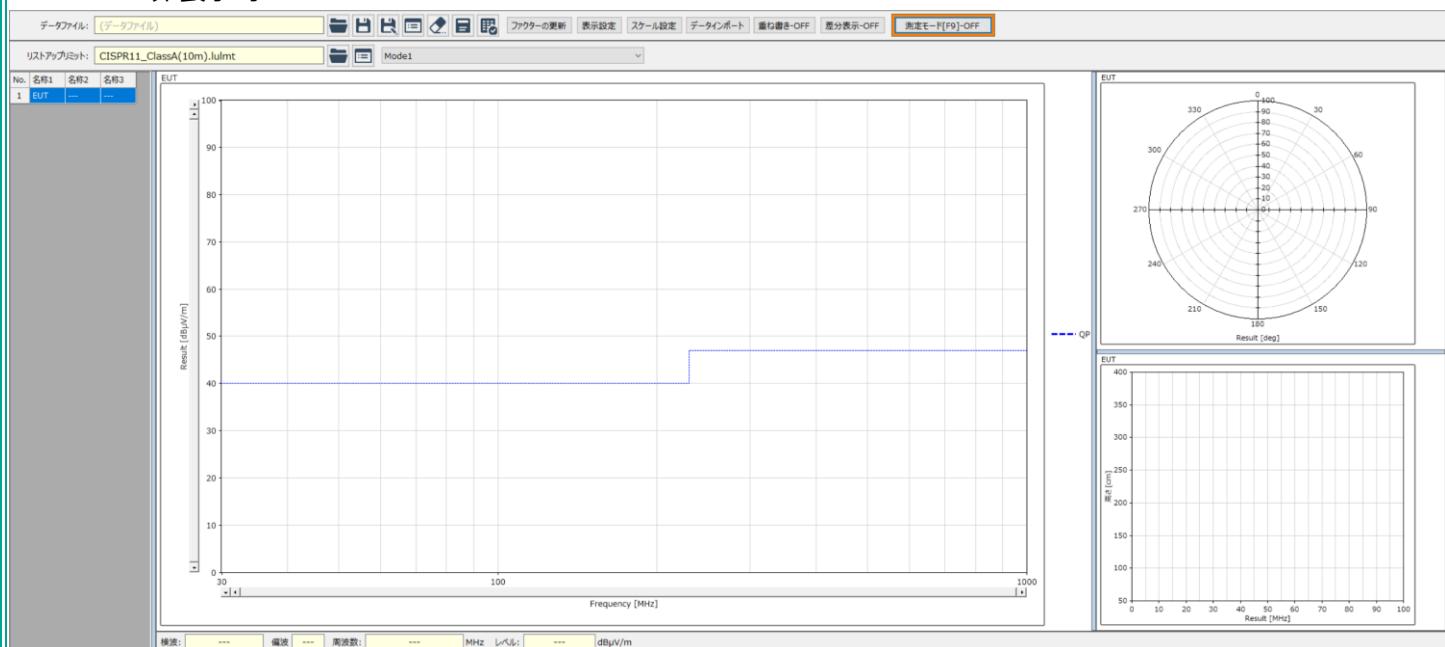


実行画面の測定波形を非表示にします。

### ■ 表示時



## ■ 非表示時

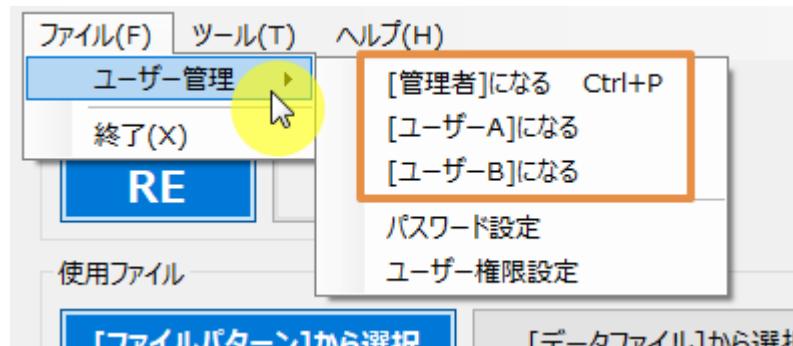


## 12. ユーザー管理を設定する

本ソフトウェアには【管理者】 / 【ユーザーA】 / 【ユーザーB】 のユーザー モードがあります。

各ユーザー モードでソフトウェア内の設定で使用権限を設定できます。

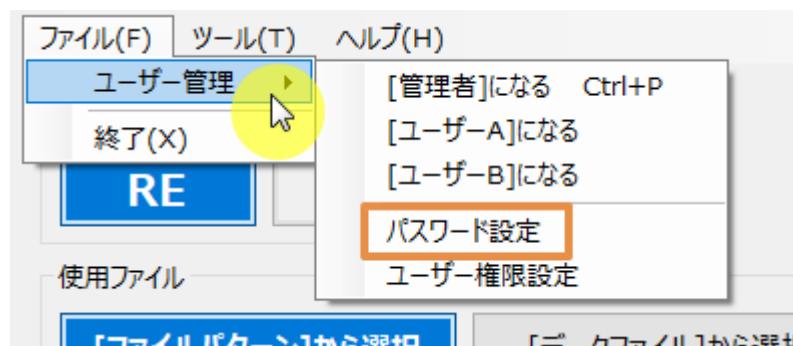
### 12.1 ユーザーを変更する



【管理者】になる / 【ユーザーA】になる / 【ユーザーB】になる から選択し、ユーザーを変更することができます。

【管理者】 [ユーザーA] にはパスワード入力が必要になります。

### 12.2 パスワード設定



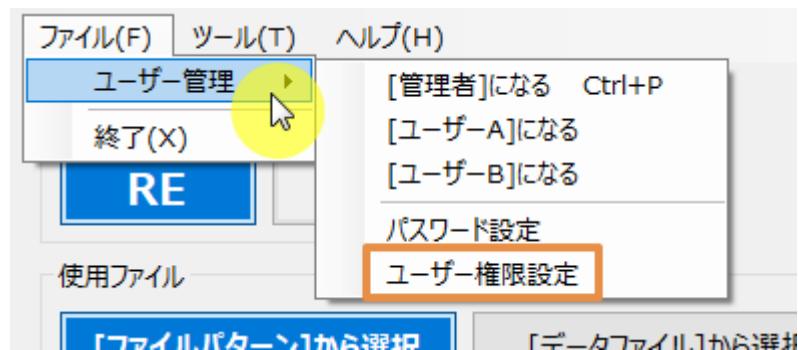
【管理者】 [ユーザーA] にはパスワードが設定できます。

【管理者】 のパスワードを設定する → 【管理者】 になってからパスワードを設定する。

【ユーザーA】 のパスワードを設定する → 【ユーザーA】 になってからパスワードを設定する。

### 12.3 ユーザー権限設定

ユーザー毎に設定変更の許可設定を行います。



起動時の権限を設定する  管理者  ユーザーA

■ システム設定関連	管理者:	ユーザーA:	ユーザーB:
色・マーカー設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可
フォルダ設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可
ファイルパターン設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可
スケール初期設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可
リストのレベル編集:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可
初期表示設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可

■ 測定モードファイル関連	管理者:	ユーザーA:	ユーザーB:
選択・新規作成:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 許可
名前を付けて保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 許可
上書き保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 訸可	<input type="checkbox"/> 訸可
設定編集:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可

■ リストアップリミットファイル関連	管理者:	ユーザーA:	ユーザーB:
選択・新規作成:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可
名前を付けて保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可
上書き保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input type="checkbox"/> 訸可	<input type="checkbox"/> 訸可
設定編集:	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可	<input checked="" type="checkbox"/> 訸可

■ ハードウェア関連	管理者:	ユーザーA:	ユーザーB:
トランシーバー・経路の設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 計可
アクタの編集:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 計可	<input type="checkbox"/> 計可
ハードウェア設定:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input type="checkbox"/> 計可	<input type="checkbox"/> 計可

■ 測定条件ファイル関連	管理者:	ユーザーA:	ユーザーB:
選択・新規作成:	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可
名前を付けて保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可
上書き保存:	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input type="checkbox"/> 計可	<input type="checkbox"/> 計可
設定編集:	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可	<input checked="" type="checkbox"/> 計可

OK

キャンセル

[管理者] [ユーザーA] で起動するには [起動時の権限を設定する] を選択してください。

## 13. ソフトウェアをデータViewerとして使用する

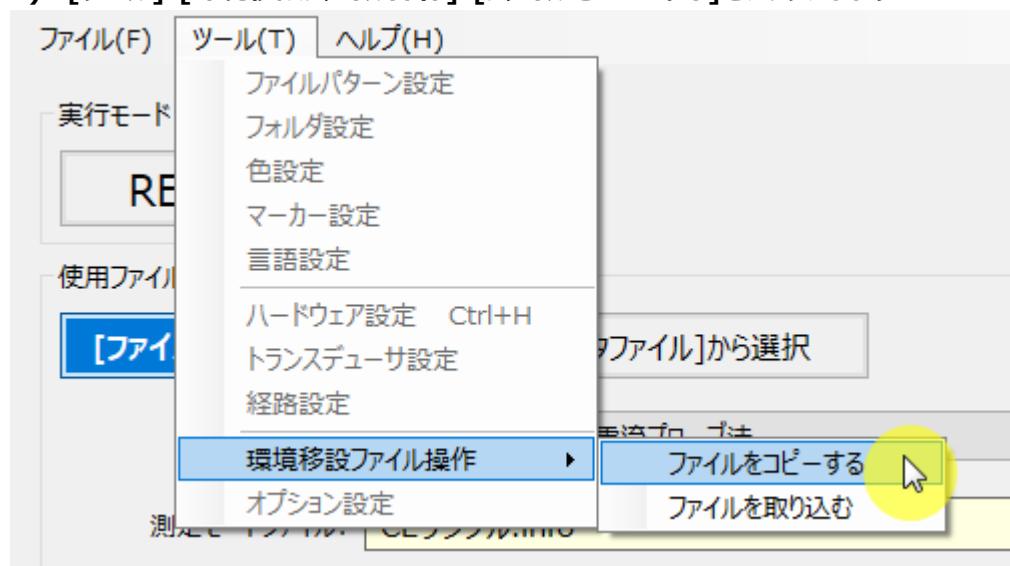
本ソフトウェアはUSBドングルキーがない状態では測定は行えませんが以下のような使い方ができます。

- ・測定データファイルを自分のパソコンにコピーして編集や出力する
- ・測定条件ファイルを事前に作成しておく
- ・リストアップリミットファイルを事前に作成しておく

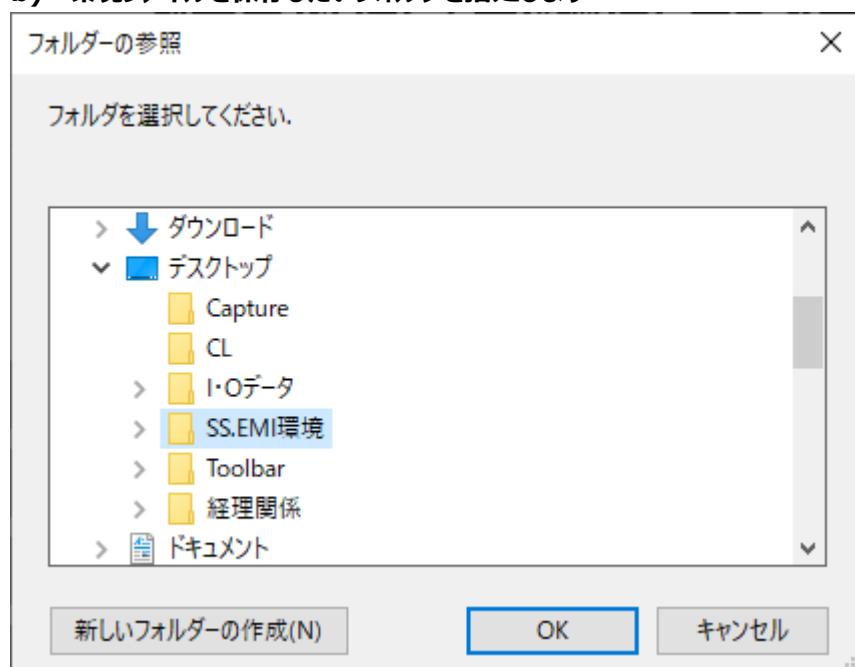
このような使い方をする場合は、事前に測定用パソコンと同じ環境にする必要があります。

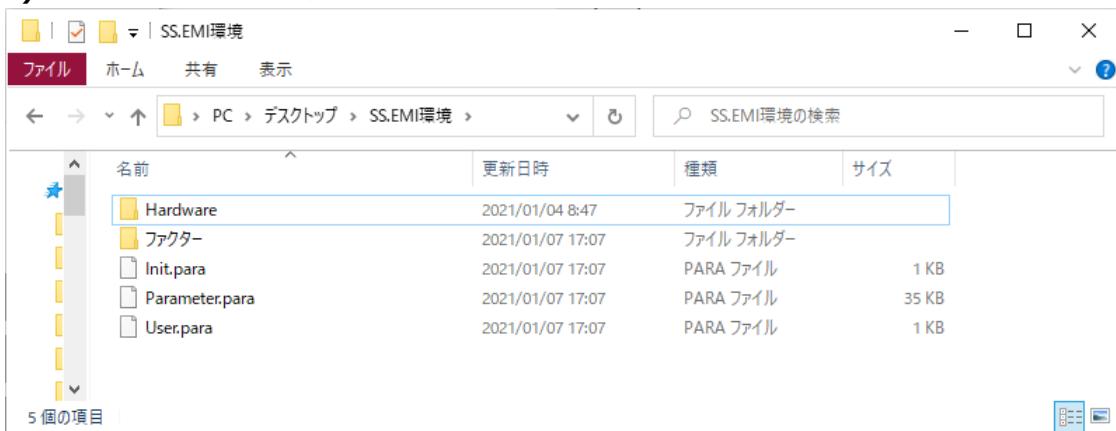
### 13.1 測定用パソコンから環境をコピーする

- a) [ツール]-[環境移設ファイル操作]-[ファイルをコピーする]をクリックします

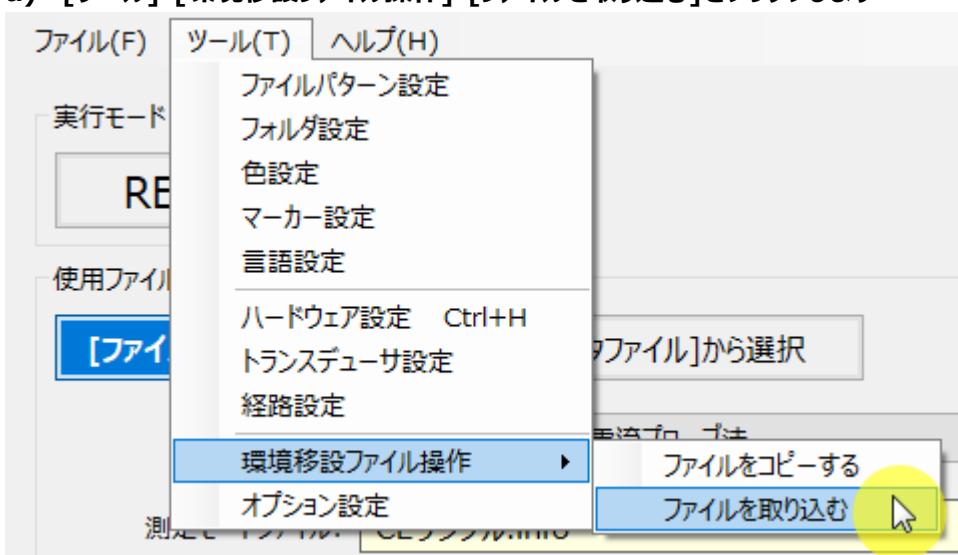


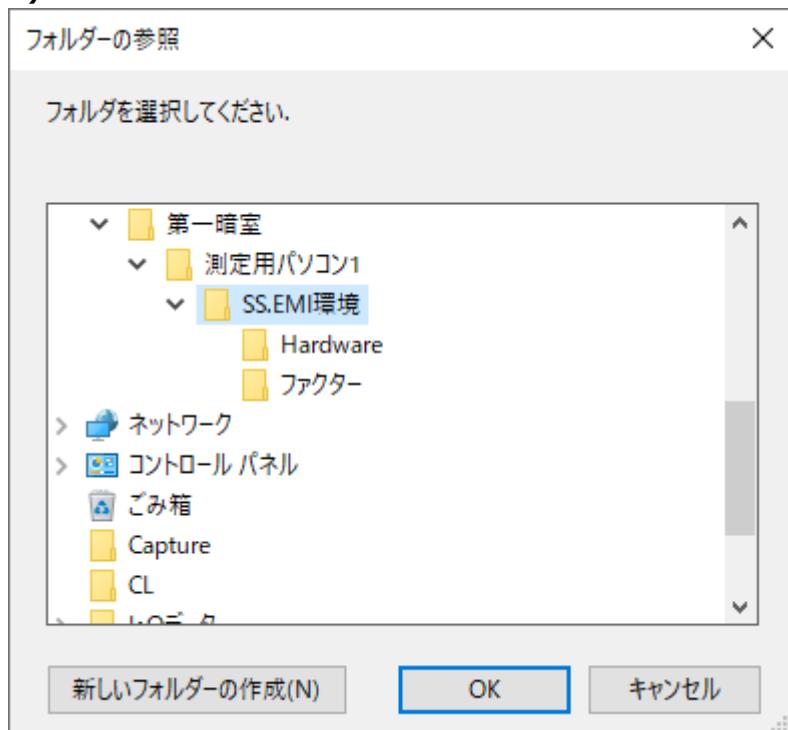
- b) 環境ファイルを保存したいフォルダを指定します



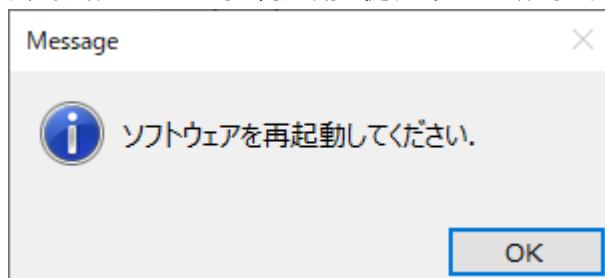
**c) 環境コピーに必要なファイルがコピーされます**

- ・コピーされるフォルダ名は測定用パソコンによって異なります
- ・このフォルダとファイルを持ち帰ります

**13.2 自分のパソコンに環境を移設する****a) [ツール]-[環境移設ファイル操作]-[ファイルを取り込む]をクリックします**

**b) 環境が入っているフォルダを指定します**

ファイルがコピーされると再起動を促すメッセージがでますので、ソフトウェアを再起動してください。



次に起動したときには測定用パソコンの環境と同じ環境になります。

ファクターファイルやハードウェア設定ファイルを保存するフォルダを特殊な場所にしている場合は  
コピーできない可能性がありますのでご注意ください。

ソフトウェア取扱説明書	書類番号 SOM-EMI-01-09	ページ 36 / 36
-------------	-----------------------	----------------

### ■ ご注意

本書の内容の一部または全部を無断転載、無断複写することは禁止されています。

本書の内容およびソフトウェアの仕様について、将来予告なしに変更することがあります。

### ■ 商標について

Microsoft® および Windows® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

National Instruments, NI, NI-VISA は、National Instruments Corporation の登録商標または商標です。  
その他、各会社名・各製品名は各社の登録商標または商標です。

### ■ お問い合わせ先

・株式会社 TDN

TEL: 050-3634-5277      E-mail: